

会議名称：平成28年度3月期古賀市社会教育委員の会議

日時：平成29年3月9日（木） 19時～21時

場所：古賀市役所 第2委員会室

主な議題：①「第4回古賀市生涯学習笑顔のつどい」について

②「社会教育施設使用料減額団体」について（意見聴取）

③『家庭の教育力』と『地域の教育力』について（全体検討会）

傍聴者数：なし

出席者：松本議長、加藤副議長、船越委員、平島委員、角森委員

國友委員、佐々木委員、松末委員、安武委員、横大路委員

（以上委員10名）

力丸生涯学習推進課長、柴田参事補佐、野田

欠席者：なし

事務局：生涯学習推進課社会教育振興係

配布資料：レジュメ

会議内容：以下のとおり

委員：

みなさんこんばんは。今から3月期の社会教育委員の会議を始めます。

本日は今年度、最後の社会教育委員の会議となります。1年間お忙しい中、会議に出席して、また、皆さんの力ですすめていただき、ありがとうございました。特に提言につきましては2ヶ年のまとめということで、いろんな地域に足を運んだり、アンケートの調査・分析をしたり、大変ご苦勞をかけたと思います。おかげで、立派な提言書ができたと思っております。7日に委員と事務局と三者で最終的打ち合わせをしまして最終案を作成しましたので、本日はグループに分かれて、最終的な確認をしていただき、22日に提言書を提出したいと思っております。

それでは、「2. 協議事項(1)『第4回古賀市生涯学習笑顔のつどい』について」、事務局お願いします。

事務局：

資料に笑顔のつどい出演者候補である、活動発表に2団体、実践報告2団体を挙げております。保留であった玄界高等学校邦楽部は内諾をいただいております。

来年度、4月期の社会教育委員の会議でサブテーマの候補や詳細について決定していきたいと思っております。

委員：

サブテーマ等については、新年度が明けてからということですが、何か補足や質問がありますか。

何もないようですので、次に進みます。

「(2)『社会教育施設使用料減額団体』について」、事務局からお願いします。

(事務局より「社会教育施設使用料減額団体」意見聴取について説明。)

委員：

今、事務局から説明がありましたが、質問があればお願いします。

委員：

一概には言えないと思いますが、社会貢献の活動で、“量的なもの”として、事務局のガイドラインがありますか。

事務局：

社会貢献は「発表ではなくて、自分たちの技術を市民に還元できるような講座事業」的なものを四半期に一度程度、年に換算して4回程度ということを一定の基準にしております。質的に、明らかに素晴らしいことをされているということはあると思いますが、基本的には量としてはそのように捉えています。

委員：

年に4回ということであれば、ここに出ている14団体はクリアしていますか。

事務局：

量的には、ほとんどの団体がクリアしています。

委員：

他に質問はありませんか。

委員：

あまり関係ないかもしれませんが、フォークダンスは先生が来られて、講師の先生から教えてもらっているんですか。

事務局：

基本的に、ご自分たちのサークルを作って、先生を呼ばれています。学校への訪問は、学校から直接会に依頼がきて、行っておられるようです。

委員：

古賀西小学校では、集団宿泊訓練のときにキャンプ前だったので夜のつどいで体育館に来ていただいたようです。

事務局：

踊りを見せるというだけでは、単なる披露にすぎないので、子どもたちに教えていくという活動を続けてください、と前回、非該当のときにお伝えをしたら、そのことを踏まえていろいろな活動をされるようになりました。そういったところを評価しています。

委員：

今までは、『土曜夜市』や『はまぼうまつり』といったところで披露されていましたね。

事務局：

ステージに立つだけではなくて、興味を持った方に教えていく、『スキルを還元していく』という言い方しているんですけど、他の団体にも、「そういった活動をされていれば」と、お話しています。

委員：

質問がなければ意見聴取ということですので、何かありましたらお願いします。

委員：

団体のメンバーに若い方はいらっしゃいますか。1つの団体の代表者は86歳ですが、その場合、活動は活発にできないんじゃないですか。

事務局：

代表の方は80代なんですけど、会員は大体50代の方が多く、皆さんがご高齢というわけではないです。

委員：

書き方の問題もあるかと思うんですけど、先ほど事務局から説明があったように、単なる発表会だったり、自分たちの披露の場、だけじゃなくて、地域の人を巻き込んでそれぞれやっておられる伝統芸能だったり、文化を広めるということが、その目的にあればいいということだと思うんですね。それからすると、体験教室というのがありますが、ほとんどが自分たち踊って発表して終わりのかな、という印象を受けます。

一方で、他の団体は教えながら巻き込んで、体験をさせている。広めようとしている、ということがわかるので、評価できるのかなと思います。

その他の2団体も『大人へ指導』と書いてありますが、ちょっとぼやけていて、はっきりしないと思います。楽器を教え、触れさせて、ひろめる、といった活動をされているかは、この文章では読み取れないと思いました。

事務局：

簡単にお答えしますと、普及についてはどこも目指されていて、「仲間を増やしたい」と、どの団体も考えておられますが、「依頼をただ待っていて、依頼がきたので行く」ということではなく、積極的に出ておられる、といったところで評価をしています。

発表会を目的に、普段の練習に力を入れておられるというところがヒアリングでは聞かれましたので、そういう意味では一歩及ばずだ、と考えておられて、もう1つの団体の場合は、「書き方が」というよりも、「著作権の関係で地域に出て、見せることはできるけど教えることが難しい」とおっしゃっていましたので、それをどう評価するかということなのですが、どちらかと言うと“教える”というよりは、“披露”に近い、と考えますので、そのような書き方しかできないかと思います。反対に1団体に関しては、子どもたちを巻き込んだ中でいろいろなボランティアされていますが、どうしてもお子さんへの教室事業という部分もありますので、その辺も含めて再ヒアリングをさせていただきたいと考えています。

委員：

ダンスなどは専門的な特殊なものなので、参加人数が少なくなるんですかね。

事務局：

実は子どもわくわくフェスタにも参加されていて、かなり人気があるように思いますし、大ホールで発表会をされていますが、かなりの人数の来場者がいらっしゃいます。

委員：

この団体は、素晴らしい活動していて、老人ホームに行って施設の方と交流して、みなさんにメダルを渡したりして、年に2回くらい定期的に訪問して交流されて、素晴らしい活動をしておられて、その様子をフェイスブックにも出しておられるので、みなさんも見られたら活動状況がわかっていただけるんじゃないかと思います。

委員：

委員としては推薦されるということですね。

委員：

立派な活動をされていると思います。

委員：

他にありますか。

特別事務局の考えに反対、という意見も出ないようですが、何かありますか。

委員：

申請書類に参加人数の記載がない団体がありますが、何か事情がありますか。

事務局：

別で古賀市内に教室をしていらっしゃるって、交流館を使うときは生涯学習団体として使っていらっしゃるって、使い分けができず、書けなかったのかと思います。この団体については、直接、聞き取り調査ができなくて、書面と普通の貸館の中での説明しかできなくて申しわけないですが、それについては、調べておきたいと思います。よろしくお願いします。

委員：

質問ですが、古賀市内での教室と別に生涯学習団体があるということですが、練習のときにセンターを借りられたり、自分のスタジオで教室をされたり、そういった境ははっきりあるんですか。

事務局：

難しいところなんです、本当に実費程度の会費であればいわゆる生涯活動で、営利目的として教室をされる場合は、社会教育法によりご利用いただけないということになりますが、経費的な面で捉えています。

委員：

前回の意見聴取で予算書か決算書が資料として出たときに、結構会費を取ってらっしゃって収支が大きかったと思うんですが、教室かどうかの仕分けをどうされているのかと疑問に思っていました。

事務局：

ダンスを習っているというところと、ボランティアを目的にやってらっしゃる部分というところで切り分けて考えています。微妙なところと言われればそうなんですけども、それをもって利用できないということにはならない、と考えています。

委員：

他にご意見がないようでしたら、意見聴取について終わりたいと思います。それでは、「(3)『家庭と地域の教育力』について」、提言書の最終案が皆さんの机上にあるかと思えます。前回ご意見をいただいて修正をしています。これが最終的な原案と考えていただきたいと思いますが、今からグループに分かれて、その中で誤字や脱字などの最終確認をしていただきたいと思えます。

(各グループにて提言書の確認。)

委員：

各グループお疲れ様でした。今日出ました意見を元に修正をして、22日に提出したいと思えます。

それでは、「3. 報告事項(1)『リーパスプラザこが完成記念式典』について」、事務局お願いします。

(事務局より「リーパスプラザこが完成記念式典」の案内。)

委員：

「4. その他(1)各委員から」ということで、連絡・報告のある方はいらっしゃいますか。

(委員より文化協会主催「Let's Piano」の案内。)

委員：

他にないようでしたら、おわりの言葉を副議長からお願いします。

委員：

皆さんお疲れ様でした。